

MiddleWare Package

Cente Compact SSLc

Suggestion to Embedded

MiddleWare Package - SSL Option

Cente Compact DTLS Sc

Suggestion to Embedded

概説

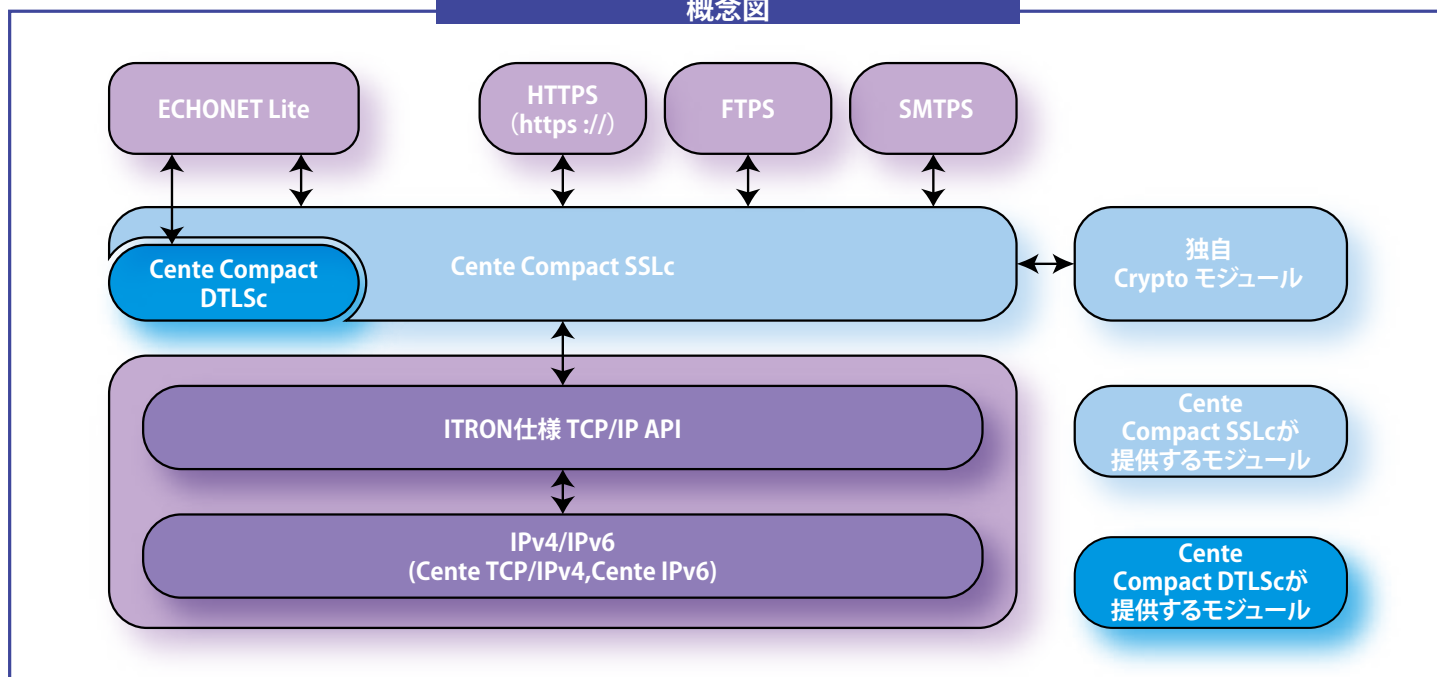
Cente Compact SSLc は IPv4/v6 通信環境上のネットワークアプリケーション間で Secure Sockets Layer (SSL v3.0) /Transport Layer Security (TLS v1.0/1.1/1.2) による暗号・秘匿通信を可能とする組み込み開発専用のソフトウェアモジュールです。

TCP/IP のコアモジュールである「Cente TCP/IPv4」又は「Cente IPv6」と組み合わせることで、μITRON 環境上で開発された TCP/IP 通信機器を簡単にセキュア通信環境へ移行させることができます。

Cente Compact DTLS Sc は IPv4/v6 通信環境上のネットワークアプリケーション間で Datagram Transport Layer Security (DTLS v1.0/1.2) による暗号・秘匿通信を可能とし、Cente Compact SSLc に合わせて使用します。

Cente Compact SSLc / Cente Compact DTLS Sc は、組み込み向けにスクラッチから書き起こした Security ソフトウェアモジュールです。コンパクトなメモリサイズ、高い移植性、動的メモリの不使用、拡張・変更の容易なモジュール構成など、組み込み環境に適した設計となっています。

概念図



仕様・特徴

《Cente Compact SSLcパッケージ》

- SSL対応バージョン SSL 3.0, TLS 1.0/1.1/1.2
- コンパクトなサイズ
ROM: 42KByte / RAM: 100Byte, 1接続ごとに+42KByte
- 暗号化アルゴリズム: ARC4, DES, 3DES, AES
- ハッシュアルゴリズム: MD5, SHA1, SHA256
- ハードウェア暗号エンジンにも対応可能
- 鍵交換方式: RSA (最大鍵長はカスタマイズ可能)
- 証明書方式: X.509v1, v2, v3
- 証明書の署名アルゴリズム: MD5_RSA, SHA1_RSA, SHA256_RSA

- CPU/OS/エンディアン非依存、OSリソースも非使用
μITRON4, 3, Linuxでも動作可能
 - I/Oレイヤ非依存、BSDソケットにも容易に対応可能
 - 通信途中の再ネゴシエーション(鍵の再生成)可能
 - 証明書のCommon Nameの正当性チェック機能
(中間者攻撃の防止)
 - 使用する暗号方式の優先順位を柔軟に指定可能
 - IPv4, IPv6両対応
 - 動的メモリ不使用
 - 認証に失敗しても、強制的に接続するオプションあり
- ### 《Cente Compact DTLS Scパッケージ》
- DTLS対応バージョンDTLS 1.0 / 1.2
 - ROM: 12KByte / RAM: 0Byte

■製品構成

《Cente Compact SSLc》

- SSLc モジュール本体
- 独自 crypto(暗号・ハッシュアルゴリズム)ライブラリ

《Cente Compact DTLS》

- DTLSc モジュール本体

■ハードウェア暗号エンジンの使用について

- Cente Compact SSLcはソフトウェア暗号・復号アルゴリズムの他、ハードウェア暗号エンジンによる高速暗号・認証にも対応可能です。

■制限事項など

- 証明書はDER形式のみ (PEMは非対応)
- サーバー証明書無しには非対応
- クライアント証明には非対応
- セッションキャッシュ非対応
- CRLには非対応

■関数一覧

《Cente Compact SSLc》

ssl_init	SSL情報の初期化
ssl_set_ciphers	使用するcipher suiteを指定する
ssl_set_version	使用するバージョン(SSL 3.0,TLS 1.0/1.1/1.2)を指定する
ssl_add_trusted_cert	信頼するCAの証明書を登録する
ssl_set_verify_mode	証明書検証のモードを指定する
ssl_set_hostname	接続するホスト名を指定する
ssl_set_sock	I/Oのソケットを指定する
ssl_set_timeout	I/Oのタイムアウトを指定する
ssl_connect	サーバとのハンドシェイクを開始する
ssl_get_verify_result	証明書の検証結果を取得する
ssl_write	データを送信する
ssl_read	データを受信する
ssl_read_autohs	データを受信する (自動再ハンドシェイクあり)
ssl_close_notify	通信の終了を相手に通知する
ssl_handshake	ハンドシェイクを行う
ssl_alert	アラートを送る

《Cente Compact DTLS》

dtls_int	DTLScを使用する接続のSSL情報の初期化
dtls_set_timeout	データ受信のタイムアウトを指定する
dtls_get_write_size	ssl_writeで送信できるデータサイズの取得

■対応暗号スイート

TLS_RSA_EXPORT_WITH_RC4_40_MD5
 TLS_RSA_WITH_RC4_128_MD5
 TLS_RSA_WITH_RC4_128_SHA
 TLS_RSA_EXPORT_WITH_DES40_CBC_SHA
 TLS_RSA_WITH_DES_CBC_SHA
 TLS_RSA_WITH_3DES_EDE_CBC_SHA
 TLS_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA
 TLS_RSA_WITH_AES_256_CBC_SHA
 TLS_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA256
 TLS_RSA_WITH_AES_256_CBC_SHA256
 TLS_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256 ※

※TLS_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256

Cente Compact Crypto AES-CCM/GCMを使うと、RFC5288で規定されているTLS_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256を使用することができません。Cente Compact Crypto AES-CCM/GCMは別パッケージになります。

【販売・開発・製造】

データテクノロジー株式会社

〒190-0022東京都立川市錦町1-8-7立川錦町ビル8F
 TEL:042-523-1177 FAX:042-523-7070

ビー・ユー・ジー森精機株式会社

〒004-0015北海道札幌市厚別区下野幌テクノパーク1-1-14

- お問い合わせ先:詳しくはサイトをご覧ください

www.cente.jp

E-mail:sales@cente.jp
 TEL:042-523-1177

【販売代理店】